

## 1、N-PDF原稿 入稿対象

掲載媒体……………熊本日日新聞 朝刊・夕刊および広告特集（含エリア版）、

※「くまにち すばいす」及び「持込広告」は含みません。

対象広告……………モノクロ広告、合わせスポット広告、カラー広告

の全面、記事下、雑報広告（二連版を含む）など全ての広告

## 2、ファイル形式

日本広告業協会が策定している N-PDF 新聞広告デジタル制作ガイドに則って作成された PDF ファイル（通称 N-PDF）⇒**PDF1.3 形式で保存してください**

※詳しくは日本広告業協会のホームページをご覧ください。

<https://www.jaaa.ne.jp/?p=6650>

※ガイドを順守していない PDF ファイルの入稿で問題があった場合、媒体で責任は負えませんのでよろしくお願い致します。

## 3、運用上の注意

■サイズ：原稿サイズとアートボードサイズを必ず同じにしてください。

デザイン上、原稿の周囲に余白を入れる場合は、念校ゲラに「透明野あり」と必ず記入してください。この指示がない場合、余白なしで処理されることがあります。

■縮 切：熊日「広告制作・入稿ガイド」<下記 熊日入稿案内> = P 9 参照

■訂 正：訂正後、再入稿願います（同 = P 9 参照）

■在 版：在版管理は媒体では行いません（同 = P 9 参照）

■念 校：広告原稿の PDF とは別に「掲載日」「掲載媒体」「広告主名」「掲載サイズ」「広告会社名」「備考」を入れた念校 PDF を添付で広告整理部まで送信してください。（「念校PDF作成について」<下記 熊日入稿案内> 参照）

■ファイル名：念校 PDF と原稿 PDF が区別できるように付けて下さい（同 = P 9 参照）

## 4、制作上の注意

N-PDF 作成の元となる EPS 原稿の作成は熊日「広告制作・入稿ガイド」を順守してください。主な注意点として次のようなものがあります。

（※熊日「広告制作・入稿ガイド」「熊日広告入稿伝票」<下記 熊日入稿案内>参照）

■UCR：CMYK の合計値は 250 以下で作成してください。

■オーバープリント：EPS 作成時に「破棄」で保存してください。

■フォントを含む全てをアウトライン化してください。

■カスタムカラー（特色）：不可。CMYK に変換してください。

（熊日入稿案内）<https://corporate.kumanichi.com/service/advertising/nyuko/>

— 以 上 —